

殺虫剤

協友

アディオン®乳剤

ペルメトリン..... 20.0%

種類名/ペルメトリン乳剤
農林水産省登録/第21707号
毒性/普通物*
有効年限/5年
危険物表示/4-2石
包装/100ml×60、500ml×20

特 長

- 合成ピレスロイド系殺虫剤です。
- 70作物以上に登録を有しています。

適用害虫と使用方法

使用にあたっては必ずラベルを読んで下さい。

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a当り 使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法			
なし	アブラムシ類 シンクイムシ類	2000～3000倍	200～ 700ℓ	収穫前日まで	2回	散布			
	ハマキムシ類 カメムシ類	2000倍							
もも	カメムシ類	2000～3000倍		2000～4000倍	収穫7日前まで		6回		
	シンクイムシ類 アブラムシ類 ハマキムシ類								
	モモハモグリガ								
ネクタリン	カメムシ類	2000倍		2000～4000倍	収穫7日前まで		3回		
	シンクイムシ類 アブラムシ類 ハマキムシ類	2000～3000倍							
	モモハモグリガ	2000～4000倍							
	アブラムシ類	3000倍							
うめ	アブラムシ類	3000倍		200～ 700ℓ	収穫前日まで		2回	散布	
かき	カキノヘタムシガ チャノキロアザミウマ カメムシ類	2000～3000倍			2000倍		収穫7日前まで		5回
	カキクダアザミウマ	2000倍							
キウイフルーツ	キイロマイコガ	2000～3000倍			2000倍		収穫14日前まで		6回
	カメムシ類	2000倍							
くり	クリタマバチ	1000～2000倍	2000倍		羽化脱出期但し、 収穫14日前まで	2回			
	クリシギゾウムシ	2000倍							
かんきつ	ミカンハモグリガ アブラムシ類	2000～4000倍	2000倍		収穫14日前まで	6回			
	チャノキロアザミウマ	2000～3000倍							
	カメムシ類	2000倍							
いちじく	アザミウマ類 アブラムシ類	3000倍	3000倍		収穫前日まで	2回			
	イチジクヒトリモドキ	3000倍							

(つづく)

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a当り 使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法		
はまなす (果実)	シンクイムシ類	2000倍	200～ 700ℓ	収穫7日前まで	2回	散布		
さるなし	キイロマイコガ			収穫14日前まで				
アロニア	シンクイムシ類	3000倍		収穫3日前まで				
ハスカップ	ハマキムシ類 アブラムシ類	2000～3000倍	100～ 300ℓ	収穫14日前まで	4回			
とうもろこし	アワノメイガ アブラムシ類	2000倍		収穫前日まで	3回			
きゅうり	オンシツコナジラミ アブラムシ類 ウリハムシ			2000～3000倍	収穫7日前まで		本剤 3回 ベルメトリン剤 6回 乳剤は3回、 粒剤は3回	
ズッキーニ	アブラムシ類 フキノメイガ	3回			収穫前日まで		5回	
にがうり	アブラムシ類 カメムシ類 タバコカスミカメ ヨトウムシ類 フキノメイガ			3000倍				収穫7日前まで
すいか メロン かぼちゃ	アブラムシ類	2000～3000倍			収穫14日前まで		2回	
いちご				2000倍				収穫3日前まで
ごぼう	ヨトウムシ	3000倍			収穫21日前まで	本剤 2回 ベルメトリン剤 5回 株元灌注は 2回	株元灌注	
葉ごぼう	アブラムシ類			32倍				収穫3日前まで
はくさい	アオムシ コナガ アブラムシ類 ヨトウムシ タマナギンウワバ	2000倍			100～ 300ℓ	収穫7日前まで	5回	
	キャベツ		ネキリムシ類	4000～8000倍				0.5ℓ/m ²
		アオムシ ヨトウムシ	32倍	1.6～3.2ℓ	無人航空機 散布			
	アオムシ コナガ アブラムシ類 ハクサイダニ ヨトウムシ	2000倍	100～ 300ℓ	収穫7日前まで		5回	散布	
	ネキリムシ類	4000～8000倍	0.5～1ℓ /m ²		株元灌注			
	アオムシ ヨトウムシ	32倍	1.6～3.2ℓ					無人航空機 散布
	アオムシ ヨトウムシ	64倍	3.2ℓ					

(つづく)

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a当り 使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法
だいこん	アオムシ コナガ ヨトウムシ ハイマダラノメイガ ダイコンハムシ	2000倍	100～ 300ℓ	収穫30日前まで	4回	散布
	アブラムシ類	2000～3000倍				
かぶ	アオムシ	2000倍		収穫前日まで	本剤 2回 ベルメトリン剤 4回 [散布は2回]	
莖ブロッコリー				3回		
ブロッコリー	ネキリムシ類	4000～8000倍	0.5～1ℓ /m ²	収穫7日前まで	5回	株元灌注
	コナガ	2000倍		収穫3日前まで		
カリフラワー	アブラムシ類	2000～3000倍				
	コナガ					
なばな類	アオムシ コナガ	2000倍		収穫前日まで	3回	
	非結球あぶらな科 葉菜類(ごまつな、 非結球はくさい、 みずな、なばな類 を除く)					
非結球はくさい		2000～4000倍				
ごまつな	ハクサイダニ	2000倍				
みずな	アブラムシ類 ダイコンハムシ ヤサイゾウムシ	2000～3000倍	100～ 300ℓ	収穫3日前まで	5回	
	アオムシ	2000倍				
レタス				収穫3日前まで	5回	
非結球レタス	アブラムシ類 ヨトウムシ	2000～3000倍		収穫前日まで	本剤 2回 ベルメトリン剤 4回 [乳剤は2回、 粒剤は2回]	
トレビス	アブラムシ類				3回	
たまねぎ	アザミウマ類 ネギコガ ハスモンヨトウ	3000倍			5回	
	ねぎ	アザミウマ類 ネギコガ	2000～3000倍	収穫7日前まで	3回	
シロイチモジヨトウ		2000倍				
	ネキリムシ類	4000～8000倍	0.5～1ℓ /m ²			株元灌注
にんにく	アブラムシ類 ネギコガ	2000～3000倍	100～ 300ℓ	収穫前日まで	本剤 2回 ベルメトリン剤 4回 [乳剤は2回、 粒剤は2回]	散布
	アブラムシ類	32～48倍	1.6ℓ			無人航空機 散布

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a当たり 使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法			
アスパラガス	ジュウシホシクビナガハムシ カメムシ類	2000～3000倍	100～ 300ℓ	収穫前日まで	3回	散布			
	ヨトウムシ アブラムシ類	2000倍		収穫14日前まで					
豆類 (未成熟、但し、 えだまめ、さやい んげん、さやえ んどう、未成熟 そらまめを除く)	アザミウマ類 アブラムシ類 ハモグリバエ類 ヨトウムシ類 ウラナミシジミ アズキノメイガ マメシンクイガ	3000倍		収穫前日まで			3回	散布	
	えだまめ			ウコンノメイガ ツメクサガ フタスジヒメハムシ マメハンミョウ					収穫前日まで
未成熟そらまめ	アザミウマ類 アブラムシ類 ハモグリバエ類 ヨトウムシ類 ウラナミシジミ アズキノメイガ マメシンクイガ			収穫7日前まで					
さやいんげん	カメムシ類			収穫14日前まで					
	さやえんどう			ナモグリバエ ヨトウムシ類 ウラナミシジミ					収穫前日まで
ほうれんそう	アブラムシ類 ハクサイダニ			収穫14日前まで					2回
はこべ	オオタバコガ			収穫21日前まで					1回
だいず	カメムシ類 マメシンクイガ アブラムシ類 フタスジヒメハムシ マメハンミョウ ツメクサガ ウコンノメイガ			24倍					0.8ℓ
	あずき		アズキノメイガ	2000倍	100～ 300ℓ	3回			散布
そらまめ	アブラムシ類		2000～3000倍						
		3000倍							
しそ	ハスモンヨトウ ウリハムシモドキ アブラムシ類 アザミウマ類 コナジラミ類	4000倍	100～ 300ℓ	収穫前日まで	本剤 2回 ベルメリン剤 4回 [乳剤は2回、 粒剤は2回]				
トマト		2000～3000倍				3回			
ミニトマト	オンシツコナジラミ アブラムシ類					2000～3000倍	本剤 3回 ベルメリン剤 4回 [株元散布は 1回、散布 及び噴射は 合計3回]		
	なす							アブラムシ類	3回
	オンシツコナジラミ テントウムシダマシ類 カメムシ類					2000倍	3回		

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a当り 使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法
ピーマン	アブラムシ類	2000～3000倍	100～ 300ℓ	収穫前日まで	5回	散布
	タバコガ カメムシ類	2000倍				
とうがらし類	アブラムシ類	2000～3000倍		収穫7日前まで	2回	
	タバコガ	2000倍				
ばれいしょ	アブラムシ類 テントウムシダマシ類	2000～3000倍		収穫14日前まで	4回	
	アブラムシ類 ヤマノイモコガ アザミウマ類					
やまのいも	アブラムシ類 ヤマノイモコガ アザミウマ類	2000～3000倍		収穫7日前まで	5回	
	ハスモンヨトウ					
さといも	アブラムシ類 スズメガ類	2000～3000倍		2回		
	ハスモンヨトウ	2000倍				
さといも (葉柄)	アブラムシ類	3000倍		5回		
	イモコガ					
オクラ	ハスモンヨトウ アブラムシ類 カメムシ類	2000倍		収穫前日まで	3回	
	ヨトウムシ					
つるむらさき	ヨトウムシ			収穫7日前まで	2回	
食用ゆり	アブラムシ類	3000倍		収穫前日まで	5回	
食用亜麻	ヨトウガ		収穫14日前まで	2回		
ごま	アブラムシ類 カメムシ類	2000倍	収穫3日前まで	3回		
	アブラムシ類 ハクサイダニ				4000倍	
茶	チャノココカモンハマキ	2000倍	200～ 400ℓ	摘採14日前まで	1回	
	チャノミドリヒメヨコバイ チャノホソガ チャノキイロアザミウマ	2000～3000倍				
花き類・ 観葉植物 (はばたんを除く)	アブラムシ類	2000～4000倍	100～ 300ℓ	発生初期	6回	
	カメムシ類 ハマキムシ類 ヨトウムシ類	2000倍				
	アブラムシ類	2000～4000倍				
はばたん	カメムシ類 ハマキムシ類 ヨトウムシ類 アオムシ	2000倍	200～ 700ℓ			
	ケムシ類 アブラムシ類 ジャクトリムシ類	4000～8000倍				
	アザミウマ類	2000倍				
樹木類 (くちなしを除く)	ケムシ類 アブラムシ類 ジャクトリムシ類	4000～8000倍	200～ 700ℓ			
くちなし	アザミウマ類	2000倍				

■使用上の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- かんきつ、茶での散布は場合によりハダニ類が増えることがあるので注意してください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ①ミツバチの巣箱およびその周辺に飛散するおそれがある場合には使用しないでください。
 - ②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。
 - ③関係機関（都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- みずかけな（水掛菜）、カラーおよび花はすに使用する場合は、圃場内に水がない状態で使用してください。また、使用后14日間は入水しないでください。
- ねぎのシロイチモジヨトウの防除に使用する場合は、食入前の若齢幼虫期に散布してください。
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は「製品情報と注意事項」の見方、「空中散布、無人航空機（無人ヘリコプター等）散布・滴下に関する注意」をご参照ください。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合には、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、普及指導センター、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

■毒

- 蚕に長期間毒性があるので、散布された薬剤が飛散し、付近の桑に付着するおそれのある場所では使用しないでください。

■水産動植物への注意

- 水産動植物（魚類）に強い影響を及ぼすおそれがあるので、河川、湖沼および海域等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。養殖池周辺での使用はさけてください。
- 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具および容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

■安全使用上の注意

- 誤飲などのないように注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐かせないで、直ちに医師の手当てを受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当てを受けてください。
- 本剤による中毒の治療法としては、動物実験でメトカルバモール製剤の投与が有効であると報告されています。
- 原液は眼に対して刺激性があるので、薬液調製時には保護メガネを着用して薬剤が眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けてください。
- 原液は皮膚に対して刺激性があるので、皮膚に付着しないように注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 危険物第四類第二石油類に属するので火気には十分注意してください。
- 街路、公園等で使用する場合は、散布中および散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 使用の際は、農業用マスク、手袋などを着用してください。また薬液を吸い込んだり浴びたりしないよう注意し、作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。

■貯蔵上の注意

- 密栓し、火気をさけ、直射日光のあたらない低温な場所に保管してください。